



平成 30 年 2 月 27 日

各 位

株式会社インプレスホールディングス

代表者名： 代表取締役社長 唐島 夏生

(コード番号 9479 東証 1 部)

問合せ先： 執行役員 CSO 二宮 宏文

(TEL : 03 - 6837 - 5000 代表)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社グループは、平成 30 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間におきまして、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 関係会社株式評価損の計上

当社は、本日開催の取締役会において、当社の関係会社（非連結子会社かつ非持分法適用会社）について、事業環境の大幅な変化等の要因により実質価額の回復に相当の期間を要すると判断し、関係会社株式評価損の特別損失を計上することを決議いたしました。これにより、平成 30 年 3 月期の連結及び個別決算（日本基準）において、関係会社株式評価損として 100 百万円の特別損失を計上いたします。

(2) 役員特別退職金の計上

当社は、当社及び当社子会社の取締役に対する株式報酬を用いたインセンティブ・プランの導入検討を開始し、その移行措置として当社を除く子会社の各役員の前記平成 30 年 3 月末日までの在任期間に対する退職債務を役員特別退職金として一括計上することを当社取締役会において決定いたしました。この決定に基づき平成 30 年 3 月期の連結決算（日本基準）において、役員特別退職金として 100 百万円の特別損失を計上いたします。

当該インセンティブ・プランの導入につきましては、今後、内容等詳細が決定いたしましたら速やかに公表させていただきます。なお、今後検討の結果決定される当該インセンティブ・プランの方針内容等に関わらず、一括計上いたしました役員特別退職金を戻し入れる予定はありません。

2. 連結業績に与える影響

上記関係会社株式評価損及び役員特別退職金として200百万円の特別損失の計上をいたしますが、平成30年3月期第4四半期連結会計期間におきまして、当社が保有する投資有価証券の一部売却による投資有価証券売却益の特別利益を計上しているため、親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響は軽微であり、平成30年3月期通期連結業績予想については現時点で変更はありません。

今後、他の要因も含めまして業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス 社長室 広報担当
TEL: 03-6837-5000 代表 / E-mail: release@impressholdings.com
URL: <http://www.impressholdings.com/>